

平成 22 年 8 月 31 日
仙台市太白保健所

新型インフルエンザ対応の取り組み状況と課題等

1 太白保健所独自の取り組み状況

①町内会等への講習会

13 団体、429 名参加

②町内会等への啓発パンフレット配布

4 団体、670 世帯へ配布

③庁舎ロビーでの厚生労働省作成啓発 DVD の放映

④市民からの電話等の対応

2 課題等

国からの情報提供がマスコミ先行だったため、講習会等へ出向いてもマスコミ情報以上のものを伝えることができず、質疑内容が深くなるほど対応に苦慮した。

新型インフル発生初期の混乱期は多小の情報の交錯は仕方が無いのかもしれないが、混乱期を過ぎても国の広報担当者が複数存在し、マスコミ先行型の情報発信を続けた結果、地方に周知する前のマスコミ報道や、まだ政策が確定する前のマスコミ報道等、現場で市民へ説明するのに非常に苦慮する場面が多かった。

政府与党（自民党、民主党）の政局対応もあるのだろうが、今後、国の広報担当者の一本人化や、マスコミへの情報提供の方法・タイミング等を考えて実施して欲しい。

市民からの新型インフル電話対応は、4月27日から開始したが（5月16日～7月10日までは24時間対応）ワクチン接種開始直後の11月2日には約500件の相談を最高として、毎日数百件程の相談が寄せられた。このため、感染症担当職員だけでは対応できず、特に24時間対応で相談を受け付けていた時期には、保健所技術職員が総出で交代しながら対応した。

通常業務を抱えながらの24時間対応では、今回のように数ヶ月間であれば何とか業務を遂行することができたが、これ以上の長期間になった場合、業務にかなりの支障が出てくるものと思われた。

1 インフルエンザ講習会

- ①6月18日 秋保温泉衛生講習会：参加者 10名
- ②8月1日 青山町内会講習会：参加者：20名
- ③9月24日 生出地区連合町内会講習会：参加者 20名
- ④10月1日 八木山社協講習会：参加者 80名
- ⑤10月9日 西多賀第一地区民協講習会：参加者 30名
- ⑥10月9日 金剛沢八光台町内会講習会：参加者 20名
- ⑦10月17日 郡山社協講習会：参加者 60名
- ⑧11月7日 八本松町内会講習会：参加者 20名
- ⑨11月10日 シルバーセンター愛宕班講習会：参加者 9名
- ⑩11月15日 泉崎社協講習会：参加者 20名
- ⑪11月15日 中田町内会講習会：参加者 80名
- ⑫11月27日 ワイガヤ塾講習会：参加者 30名
- ⑬12月16日 柳生市民センター：参加者 30名

2 インフルエンザのパンフレット配布

- ①9月18日 八木山連合町内会：パンフ 300部配布
- ②9月24日 八木山南連合町内会：パンフ 70部配布
- ③9月24日 八本松町内会：パンフ 30部配布
- ④10月1日 中田地区連合町内会：パンフ 230部配布

インフルエンザ予防のために

①うがい・手洗い

指先・指の間・手首まで！

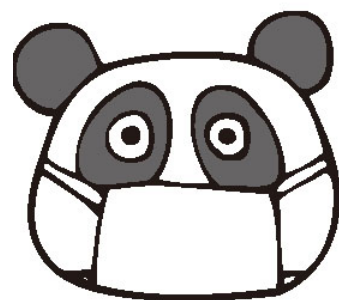
外出後、帰宅時には必ず流水・石鹸で手洗いを
を行い、うがいをしましょう。

調理前、食事前にも手洗いを行いましょう。



②咳エチケット

咳・くしゃみが出るときは、^{ふしょくふ}不織布製(糸や繊維を織らず接着した布)マスクをしましょう。マスクがないときは、まわりの人から顔をそむけティッシュや手で口・鼻をおおいましょ。汚れた手はすぐ洗いましょう。



③人ごみ避ける

感染の機会を減らすため、人の多く集まる場への外出は控える、またはマスクをしましょう。

※ 次の方は感染により重症化しやすいといわれています。

発熱、呼吸器症状が出たら、早めに主治医に相談しましょう。

慢性呼吸器疾患(喘息等)・慢性心疾患・代謝性疾患(糖尿病等)・腎機能障害・免疫機能不全(ステロイド内服等)で治療中の方、妊婦、乳幼児、高齢者

インフルエンザ予防のために

①うがい・手洗い

外出後、帰宅時には必ず流水・石鹸で
手洗いを行い、うがいをしましょう。

調理前、食事前にも手洗いを行きましょう。

指先・指の間・手首まで！



②咳エチケット

咳・くしゃみが出るときは、^{ふしょくふ}不織布製(糸や繊維を織らず
接着した布)マスクをしましょう。マスクがないときは、
まわりの人から顔をそむけティッシュや手で口・鼻を
おおいましょう。汚れた手はすぐ洗いましょう。



③人ごみ避ける

感染の機会を減らすため、人の多く集まる場への外出は
控える、またはマスクをしましょう。

※ 次の方は感染により重症化しやすいといわれています。

発熱、呼吸器症状が出たら、早めに主治医に相談しましょう。

慢性呼吸器疾患(喘息等)・慢性心疾患・代謝性疾患(糖
尿病等)・腎機能障害・免疫機能不全(ステロイド内服等)
で治療中の方、妊婦、乳幼児、高齢者

インフルエンザ予防のために

①うがい・手洗い

外出後、帰宅時には必ず流水・石鹸で
手洗いを行い、うがいをしましょう。

調理前、食事前にも手洗いを行いましょう。

指先・指の間・手首まで！



②咳エチケット

咳・くしゃみが出るときは、^{ふしよくふ}不織布製(糸や繊維を織
らず接着した布)マスクをしましょう。マスクがないと
きは、まわりの人から顔をそむけティッシュや手で口
をおいましょう。汚れた手はすぐ洗いましょう。



③人ごみ避ける

感染の機会を減らすため、人の多く集まる場への外出は
控える、またはマスクをしましょう。

※ 次の方は感染により重症化しやすいといわれています。

発熱、呼吸器症状が出たら、早めに主治医に相談しましょう。

慢性呼吸器疾患(喘息等)・慢性心疾患・代謝性疾患(糖
尿病等)・腎機能障害・免疫機能不全(ステロイド内服等)
で治療中の方、妊婦、乳幼児、高齢者